

金花芳則新会長の就任に関するご報告

令和8年（2026年）6月15日

一般社団法人ROTOBOは、令和8年（2026年）6月15日に、東京の如水会館において、令和8年度定時総会及び令和8年度第2回理事会を開催いたしました。本総会、理事会において、飯島彰己会長が退任し、新会長には金花芳則・川崎重工業株式会社取締役会長が就任いたしました。ここにご報告申し上げます。

以下に、理事会における金花新会長の挨拶の模様をご紹介します。



ただいま行われました理事会におきまして、会長を拝命いたしました川崎重工業の金花でございます。

まずは、このような重責を担う機会をいただきましたことに対し、理事・会員の皆様に心より御礼申し上げます。

また、当会の発展に尽力され、確かな基盤を築かれた飯島会長に深く敬意と感謝を申し上げます。私はその歩みをしっかりと受け継ぎ、当会のさらなる発展に努めてまいります。



現在、世界は地政学的緊張の長期化、エネルギー・資源をめぐる構造変化、デジタル化や脱炭素化の進展など、大きな転換期を迎えております。国際経済を取り巻く環境は一段と複雑さを増し、企業活動においては、これまで以上に正確な情報と的確な判断が求められる時代となっております。

ROTOBOは、日本とロシア、NIS諸国、そしてモンゴルとの経済関係の発展を使命として活動を続けてまいりました。長年にわたり培われてきた信頼関係とネットワークは、当会にとって何よりの財産です。私は、この貴重な資産を基盤としながら、近年重要性を増している中央アジアやコーカサス諸国との交流・協力のさらなる発展にも力を尽くし、ユーラシア地域全体を視野に入れた活動を推進してまいりたいと考えております。

また、ユーラシア地域を取り巻く経済・産業構造が大きく変化する中で、当会の強みである調査研究機能と幅広いネットワークをさらに活かしながら、皆様のお役に立てる活動の充実に努めてまいります。

今後も当会は、調査研究活動の充実、関係諸国との交流促進、ビジネスマッチングや情報提供機能の強化を通じて、会員企業の皆様の活動を支えるとともに、日本とユーラシア地域との経済関係の発展に貢献してまいりたいと考えております。

会員企業をはじめ、関係省庁の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

簡単ではございますが、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。